

◆参加報告◆

研修会参加記

鷹 背 ゆ う 子

6月の人事異動で総務課の図書室担当になり、日赤図書室協議会研修会に初めて参加しました。

当日は早めに着いたので本社周辺を歩きました。何気なく立ち寄った増上寺というそのお寺は、徳川家の菩提寺で、現在NHK大河ドラマで放送している「江」の江と夫・秀忠が眠る場所でした。私はこのドラマが好きでずっと観ていたので、この研修会に参加することは偶然ではないかもと、熱い思いを勝手に持ちながらお参りし、本社に向かいました。

「日赤コンソーシアム」「電子ジャーナル」……事前に予習をしてから参加すればよかったです。ほぼゼロの知識で参加してしまいましたので、研修会の内容はまさに学校の授業の様に、「そうなんだ!」「そういう仕組みなんだ!」……といろいろな事を理解できました。

10年以上前、自分が管財課に配属されていたときは、医学雑誌は見積を取って年契約し購入する、金額は年々高くなっていましたがそれが当たり前、その選択しかない状況でした。それが現在は、コンソーシアムによ

る共同購入や、電子ジャーナル化……どんどん変わっている環境がよく分かりました。研修会の中で、せっかく電子ジャーナル化等の環境が整っていても実際に使う人がいなかったら意味がない、というお話がありました。宝の持ち腐れにならないよう「使い倒す!」くらいの使い方をしてもらえるよう、院内で周知徹底していきたくと思います。

ワークショップ「健康情報を読み解く」においての「エビデンス」＝「科学的根拠」について、実際の新聞記事を使っての演習等はいへん分かりやすく、その後、新聞記事等を読む時の自分の視点が変わりました。

研修会最後のブロック別討議では、他施設の皆さんとより身近な実務についてのお話ができ、参考になりました。今回の研修会を通じてつながりを持てた事はとても心強いです。

東日本大震災からもう少しで半年になりますが、赤十字に自分が勤務している意味、重さ、いろいろ考えさせられる毎日です。これからは赤十字の職員として日々頑張っていきたいと思っています。

最後になりましたが、2日間の研修会に参加させていただきありがとうございました。たいへん有意義な時間でした。

TAKANOHASHI Yuko

盛岡赤十字病院 総務課（図書室）

toshomorioka.jrc.or.jp